

平成28年度

事業報告書

公益財団法人真庭エスパス文化振興財団

目 次

1. 真庭市地域情報化施設（真庭ひかりネットワーク）部門	
公1：地域情報化の推進に関する事業	1
収1：テレビコマーシャル等の作成放送事業	11
他1：その他市からの受託事業	11
2. 真庭市久世エスパスセンター部門	
公2：芸術文化の振興に関する事業	13
公3：文化財の保存・活用に関する事業	25
収2：公益目的以外の施設貸与事業	26
収3：コーヒーショップの運営事業	27
他1：その他市からの受託事業	27
3. 真庭市久世図書館部門	
公4：図書・記録等を収集、整理、保管して 利用者の閲覧に供する事業	29
4. 法人管理部門	
法人管理	31
5. 附属資料	
附属資料	35

公益財団法人真庭エスパス文化振興財団 平成28年度事業報告書

(自 平成28年4月1日 ～ 至 平成29年3月31日)

1. 真庭市地域情報化施設（真庭ひかりネットワーク部門）

公1：地域情報化の推進に関する事業

真庭市内全域を対象に真庭ひかりネットワークによる地域情報を提供し、市内地域間の情報格差の是正や市民の一体感の醸成を図る事業です。

(1) 真庭ひかりネットワーク加入状況（平成29年3月31日現在）

区分	告知のみ	限定加入	通常加入	合計
加入件数等	1,939件	2,874件	13,046件	17,859件
加入率	10.8%	16.1%	73.1%	100%
告知のみ：告知放送機のみ				
限定加入：告知放送機+市内無料電話				
通常加入：告知放送機+市内無料電話+テレビ放送				
真庭市全戸数：17,828世帯（平成29年4月1日現在、市ホームページより）				

(2) 施設の運営に関すること

ア. 地上波テレビジョン放送の再放送

岡山県内地上波7チャンネル、県外地上波1チャンネルの再放送を行い、市民に鮮明な画像を安定的に提供する事に努めましたが、平成28年度事業期間中、停波が2件発生しました。

1	発生日時	平成28年5月14日 4時26分～6時5分
	停波時間	約100分
	停波チャンネル	地上デジタル放送、区域外再放送（サンテレビジョン）、自主放送
	影響範囲	久世地域を除く市内全域の約9,600世帯
	原因	・久世地内での停電によるもの ・無停電電源装置（UPS）のバッテリー劣化
2	発生日時	平成28年11月18日 10時50分～19時15分
	停波時間	8時間25分
	停波チャンネル	区域外再放送（サンテレビジョン）
	影響範囲	真庭市全域のテレビ加入者、約13,000世帯
	原因	・OFDMシグナルプロセッサの動作異常
	その他	本停波については、重大事故に準ずる事故にあたるため、平成28年12月27日付けで、総務省中国総合通信局へ事故報告書を提出いたしました。

[地上波放送局]

NHK、NHK-Eテレ、西日本放送（RNC）、瀬戸内海放送（KSB）、山陽放送（RSK）、テレビせとうち（TSC）、岡山放送（OHK）、サンテレビ（SUN）

イ. デジタルテレビジョン自主放送

地域密着型の情報提供、地域コミュニティの活性化、市民の一体感の醸成等を目的に、下表の本数のニュース、企画番組等を放送しました。

また、平成27年度、財団内に設置した「自主企画番組検討委員会」での検討結果をもとに、平成28年4月4日から新番組編成で放送を開始しました。

[新番組編成のポイント]

- ・「ほっ🌀とまにチャン」の繰り返し放送回数の削減
- ・「ショートまにチャン」の制作と放送
- ・多彩な番組編成
 - 1日3番組程度の繰り返し放送から1日14番組程度を編成し放送を実施

[その他]

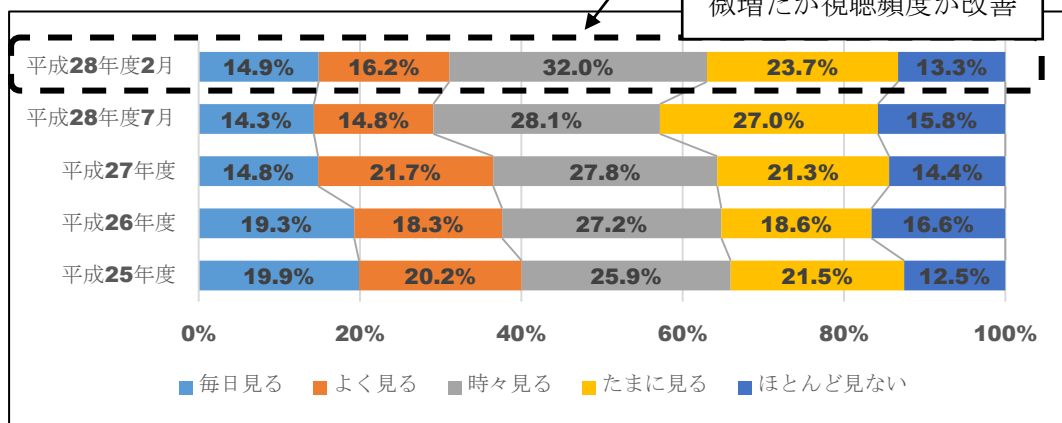
- ・スタジオセット更新（平成28年6月1日～）
- ・フライデーインフォメーションの充実
 - 岡山県北情報誌「JAKEN」、県観光連盟等の協力で、県内のイベント情報を幅広くお知らせする内容に変更
- ・真庭ひかりネットワークの各種手続きや故障対応等について紹介する「もっと知って もっと活用！真庭ひかりネットワーク」の制作と放送
 - 年払い（全期前納）について
 - 利用料の支払い方法に
 - 告知放送機、周辺機器について
 - 告知放送機や電話が使用できない時の対処法について
 - テレビ視聴ができなくなった時の対処法について
 - 減免制度について

[放送実績等]

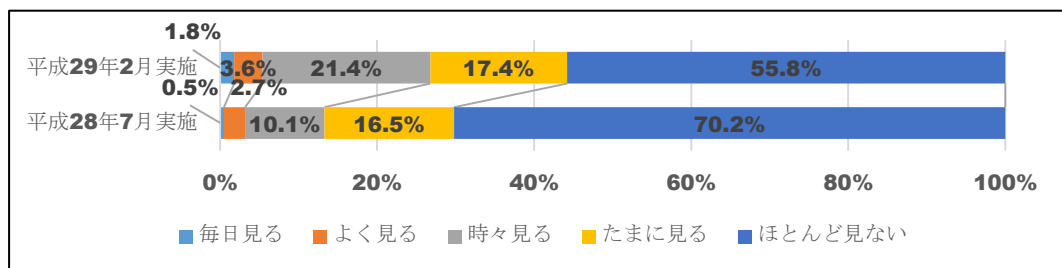
(ア) メインチャンネル

	第 一 期	第 二 期	第 三 期	第 四 期	合 計
	四 半 期	四 半 期	四 半 期	四 半 期	
ニュース	457本	491本	484本	422本	1,854本
企画番組	86本	87本	82本	83本	338本
お知らせ	336本	419本	318本	342本	1,415本
合 計	879本	997本	884本	789本	3,549本

[視聴頻度の年度比較「ほっ🌀とまにチャン」]



[視聴頻度の比較「ショートまにチャン」]



(イ) サブチャンネル

	第 一 四 半 期	第 二 四 半 期	第 三 四 半 期	第 四 四 半 期	合 計
自主・他局 制作番組	36本	39本	35本	33本	143本
市議会生中継	5本	5本	5本	5本	20本
常任委員会	3本	3本	3本	3本	12本
県議会中継	8本	7本	7本	8本	30本
合 計	52本	54本	50本	49本	205本

(ウ) 中継車の活用

平成28年2月に導入いただいた中継車を活用し、以下の生中継番組の制作や収録、また、中継車の貸出しを実施しました。

a. 生中継番組（市議会除く）

放送日	放送内容
平成28年4月9日	醍醐桜からの生中継
平成28年4月16日	落合総合センター完成記念講演会
平成28年5月15日	富原お茶まつり会場からの生中継
平成28年6月11日	地方創生とインバウンド講演会
平成28年7月30日	落合納涼花火大会 生中継
平成28年8月14日	リバーサイドフェスティバル会場からの生中継
平成28年9月25日	海の市山の市2016真庭会場からの生中継
平成28年10月25日	久世祭り だんじり喧嘩 生中継
平成28年11月20日	作州くせ ぼっこう祭会場からの生中継
平成28年12月24日	ハート広場（北房：イルミネーション）会場からの生中継
平成29年1月8日	真庭市成人式
平成29年2月5日	北房ぶり市会場からの生中継
平成29年3月16日	「ひきこもり」支援についての講演会（落合総合C）

b. 中継車貸出し

期間	貸出し先
平成28年5月13日～14日	倉敷ケーブルテレビ
平成28年9月10日～11日	倉敷ケーブルテレビ

c. 中継車を活用した番組収録

- ・月刊みまさか自慢（毎月）
- ・吹奏楽サマーコンサート（平成28年7月16日）番組収録
- ・真庭吹奏楽団レヴール定期演奏会（平成28年7月17日）番組収録
- ・寺坂昌三「日展特選」受賞記念公演（平成28年9月24日）番組収録
- ・エスパス歌謡祭（平成29年1月15日）番組収録
- ・雪月風花（平成29年2月5日）番組収録

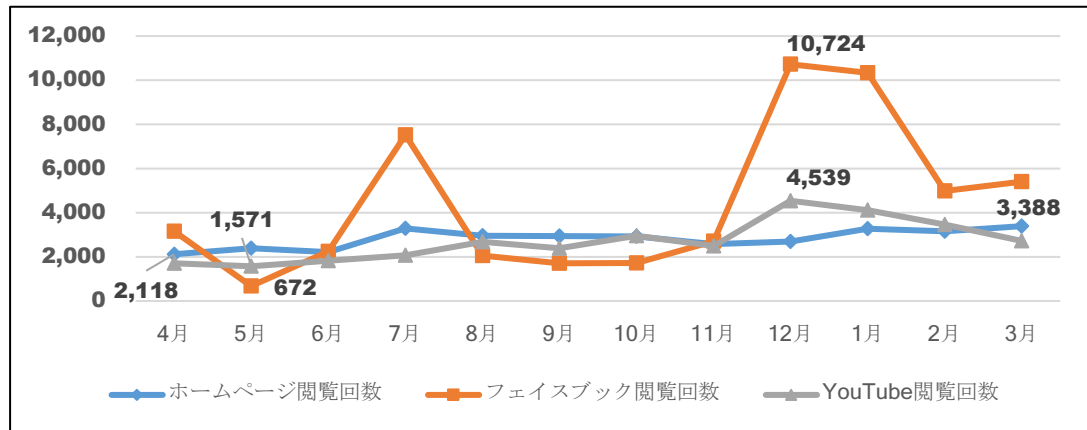
ウ. 情報収集と発信

ホームページやSNS等を活用して、情報収集と発信に努めると共に、YouTubeにニュース動画や真庭の文化PR映像（まにウォッチ）を公開することにより、真庭市のPRに寄与しました。

[ホームページの改訂]

- ・お知らせ機能の追加
- ・取材依頼専用のトップ画面画像制作と四季に合わせた公開

[閲覧回数の推移]



※参考

YouTube掲載動画の平均視聴回数

- 平成27年度平均視聴回数：1,232回/月
- 平成28年度平均視聴回数：2,710回/月

エ. その他

以下の業務については、基本方針に基づき、的確で適正なサービス提供や対応を実施しました。

- ・データ放送
- ・テロップ送出（警報や注意報、故障等の情報提供）
- ・番組表の作成と配布
- ・コンテンツ権利保護

オ. 有線ラジオ放送サービスに関する業務

基本方針に基づき、従前どおり実施しました。

カ. 市内IP電話サービスの提供に関する業務

ケーブルテレビ事業に付随する地域情報化推進関連事業として、「市内無料電話（IP電話）」の管理運営、故障対応及び「行政告知放送」の録音、放送、故障対応業務を実施しました。

[平成28年度問合せ受付・対応件数]

	第 一 四 半 期	第 二 四 半 期	第 三 四 半 期	第 四 四 半 期	合 計
リモート解決	92件	102件	112件	141件	447件
故障手配	62件	87件	69件	76件	294件
その他	83件	132件	115件	185件	515件
合計	237件	321件	296件	402件	1,256件

キ. 許可申請・届出・報告等に関する業務

総務省（中国総合通信局放送部有線放送課）に対して、以下のものを書面やデータにて報告、提出しました。

項	提出物	提出日
1	ケーブルテレビ加入状況アンケート	平成28年4月12日
2	F T T Hによるケーブルテレビの現状	〃
3	緊急地震速報実施状況調査	〃
4	地上デジタル放送のみの再放送サービス等の提供状況	〃
5	有線一般放送の業務に用いられる電気通信設備の状況報告書	平成28年4月28日
6	平成27年度事業収支結果及び計算書類報告書	平成28年6月23日
7	平成29年度 政府予算要求等に向けたCATV事業者アンケート調査	平成28年8月22日
8	ケーブルテレビ加入状況アンケート	平成28年10月20日
9	改正放送法施行に伴う資料3点 ・提供する有料放送の役務の名称等 ・書面解除に関する契約状況等 ・媒介等業務受託者の名称等	平成28年10月20日
10	・提供する有料放送の役務の名称等 ・書面解除に関する契約状況等	平成29年1月25日
11	・区域外再放送同意に関する調査	平成29年2月8日
12	・引込端子数調査 ・ケーブルネットワーク光化促進事業に関する投資計画等調査	平成29年3月17日
13	ケーブルテレビ事業者における災害放送協定の締結状況等について	平成29年3月25日

ク. 真庭市有線テレビ放送番組審議会に関する業務

開催日：平成28年9月2日（金）

概要：自主制作番組「市政チャンネル」、「シゴトバ」の2番組の一部を視聴していただき意見をいただきました。

ご意見：いわゆる「行政言葉」をなくして、市民目線でわかりやすい表現に。

「シゴトバ」は、仕事の魅力や厳しさを高校生目線で紹介する番組であり、企業のPRになっていないか。高校生が本当に知りたいことを前面に出すように。

文字（テロップ）をたくさん表示し、見やすく、わかりやすい番組に。

子どもや高齢者にも伝わるように、ゆっくり丁寧に伝えてほしい。

(3) 施設及び設備の維持管理に関すること

ア. 施設及び設備の管理

下記の取組みにより、加入者に対して真庭ひかりネットワークのサービスを継続的に安定して提供しました。

(ア) F T T H監視システムによる24時間365日監視と駆けつけ体制の構築

(イ) 設備故障時の迅速な復旧体制の構築

- 真庭ひかりネットワーク I R U設備運用保守契約
- 市内無料電話運用保守業務委託契約
- 取材・編集機器等の保守契約

- 自主放送送出機器保守契約
- 映像受信調査業務委託契約 等
- (ウ) 定期／日常点検の実施
 - 局舎ヘッドエンド設備日常点検
 - 寺畑山受信点定期点検（伝送路、発電設備、受信設備）
 - 真庭ひかりネットワーク幹線日常点検
 - サブセンター定期点検
- (エ) 予防修繕等の実施
 - 寺畑山受信点草刈り（平成28年10月15日）
 - 久世、勝山サブセンター発電機の消耗品交換を実施（平成29年2月8日～9日）
- (オ) 設備故障の発生状況等

発生日	内容	対処状況等
5月4日	鳥による引込ケーブル断線（4件）	同日復旧
5月12日	停電による停波発生 （局舎設置のUPSバッテリー劣化によるもの）	5月18日 ・バッテリー組替 5月25日 ・仮設UPS設置 9月29日 ・バッテリー更改 ・仮設UPS撤去
	データ放送用サーバ故障 （停電に伴い機器がシャットダウンした後、正常に起動しなくなったもの。冗長化のためサービスには影響無し）	6月22日 ・修理完了
6月	久世サブセンターS-AMP故障	代替機設置及び、修理実施
7月8日	向津矢地内で土砂崩れによる電柱倒壊	建柱後、ケーブル仮移設実施
7月12日	田原山上地内で虫喰いによるケーブル断線	翌日復旧
7月25日	横部地内で虫喰いによるケーブル断線	同日復旧
7月26日	檜邑幼稚園行政N/W断線	翌々日復旧
7月28日	別所地内で虫喰いによるケーブル断線	同日復旧
8月2日	草加部地内でクロージャールケーブル挟み込みによる断線	同日復旧
9月20日	中河内地内で土砂崩れ発生	サービス影響無し
11月18日	サンテレビOFDMシグナルプロセッサ動作異常	1月7日 ・機器交換実施
12月9日	テレビシグナルプロセッサの出力増幅器故障	12月22日 ・機器交換実施
1月～2月	豪雪に伴う被害多数 ・寺畑山受信点への電源供給の電柱倒壊 ・雪ずりによる引込ケーブル断線 ・倒木	1月18日 ・仮設電源、光ケーブル敷設 2月28日 ・電源設備本復旧 3月6日 ・ケーブル本復旧

1月28日	別所地内で虫喰いによるケーブル断線	翌日復旧
2月25日	久世サブセンターメディアコンバータ故障	同日代替機設置

[その他設備工事関係（主だったものを抜粋）]

実施日	実施概要
7月20日～21日	16port光アンプ シリコン漏れ対応
9月16日	各サブセンター電気メーター交換（スマートメーターへ交換）
10月14日	寺畑山受信点 電気設備点検
10月15日	寺畑山受信点 草刈り作業
2月10日	地上デジタル受信点 700MHz 対応工事
3月16日	S-AMP等機器更改作業立ち会い
3月27日～30日	寺畑山受信設備改修工事

(カ) 屋外、屋内工事等の対応状況

区分		第一 四半期	第二 四半期	第三 四半期	第四 四半期	合計
屋外 設備	支障移転	60件	34件	37件	43件	174件
	開通設備	3件	3件	5件	4件	15件
	設備補修	50件	50件	43件	43件	186件
	合計	113件	87件	85件	90件	375件
屋内設備		21件	19件	27件	33件	100件
映像 設備	新規・移転等	21件	23件	26件	23件	93件
	加入区分変更	19件	17件	22件	18件	76件
	利用再開	31件	30件	20件	16件	97件
	利用休止	40件	34件	30件	26件	130件
	脱退・廃止	58件	54件	45件	38件	195件
	合計	169件	158件	143件	121件	591件

イ. 物品管理に関する業務

平成28年度に購入、廃棄した備品等は以下のとおりです。

区分	物品名	相手先	金額（税込）
購入	キヤノン一眼レフセット	ベスト電器マリナ通店	133,000円
	カメラ用三脚	パナソニックシステム ネットワークス（株）	85,968円
	光パワーメーター	親和精密機器	43,956円
廃棄	無し		

ウ. 危機管理対応に関する業務

基本方針に基づき、従前通り対応しました。

(4) 加入者管理に関すること

加入受付（利用者管理）及び利用料金の收受等は、関係法令や真庭市の条例を遵守し、加入者の権利を守り公平な運営を行いました。

ア. 平成28年度申請等対応実績

概要	処理内容	第 一 四 半 期	第 二 四 半 期	第 三 四 半 期	第 四 四 半 期	合 計
新規 加入	通常加入	21件	23件	26件	23件	93件
	限定加入	32件	47件	39件	34件	152件
	告知のみ加入	10件	4件	3件	1件	18件
	入居者個別加入	0件	0件	0件	0件	0件
区分 変更	告知→通常	10件	9件	11件	9件	39件
	告知→限定	7件	4件	0件	6件	17件
	告知→入居者個別	0件	0件	1件	0件	1件
	限定→通常	9件	5件	10件	9件	33件
	通常→限定	7件	3件	0件	0件	10件
廃止	告知→廃止	9件	10件	12件	7件	38件
	限定→廃止	25件	22件	16件	17件	80件
	通常→廃止	31件	33件	26件	33件	123件
	入居者個別→廃止	0件	6件	0件	0件	6件
脱退	限定→脱退	1件	3件	9件	3件	15件
	通常→脱退	8件	15件	19件	5件	47件
	入居者個別→脱退	0件	0件	0件	0件	0件
その他	利用休止	49件	35件	36件	28件	148件
	利用再開	39件	31件	24件	21件	115件

イ. 利用者対応及び加入促進業務

(ア) 見学受入れ等

10月12日～14日 蒜山、久世中学校 職場体験受け入れ
 10月27日 上水田小学校3年生 見学受入れ
 11月13日 久世地区老人クラブ連合会 見学受入れ
 12月15日 中和小学校5、6年生 見学受入れ

(イ) 加入促進業務

[平成28年度取組み事項]

- a. 新番組編成での放送開始
- b. PRブースの設置

中国銀行久世支店に真庭いきいきテレビPRブースを設置しました。
 (平成28年6月～)



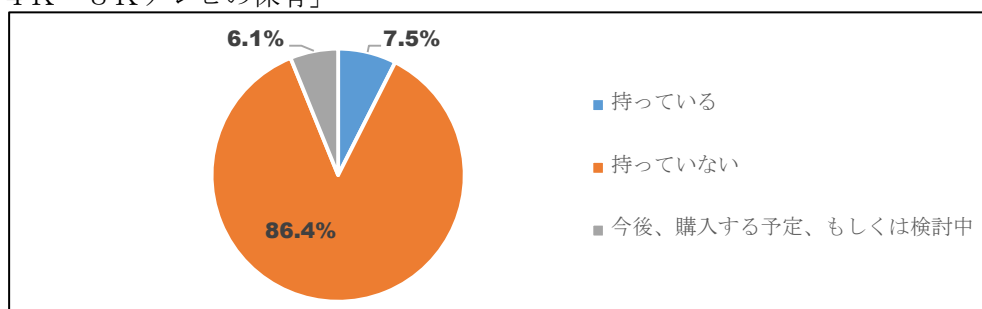
- c. 出張なんでも相談会の開催
 - 開催：2回
 - 加入実績：0件
- d. 加入代理店制度の拡充
 - 加入代理店：18社（前年度比：2倍）
 - 加入実績：6件（前年度比：2倍）
- e. 共聴組合への営業活動

共聴組合へ加入営業を実施した結果、以下の組合が解散となりました。

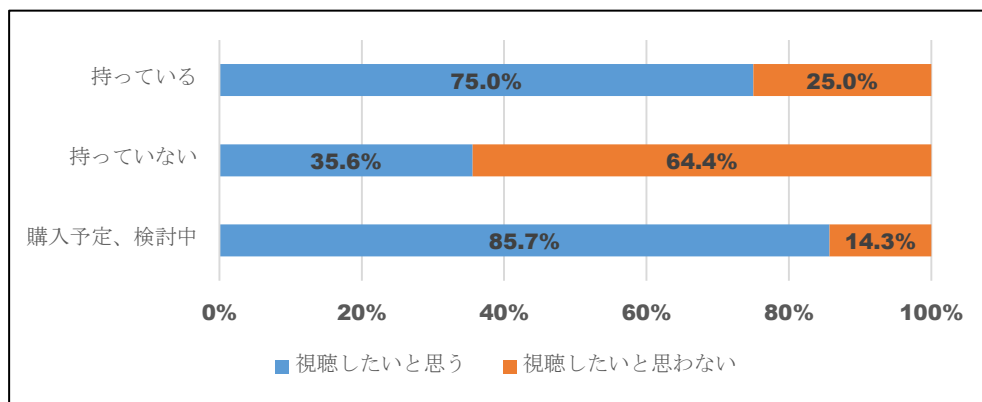
[組合名] 立石テレビ共同受信組合、汐滝テレビ共同受信組合、豊栄本庄テレビ共同受信組合
- f. アンケート

真庭いきいきテレビ番組制作アンケートを活用し、市民ニーズの調査を実施しました。調査結果は、平成29年度以降の施策立案に活かします。

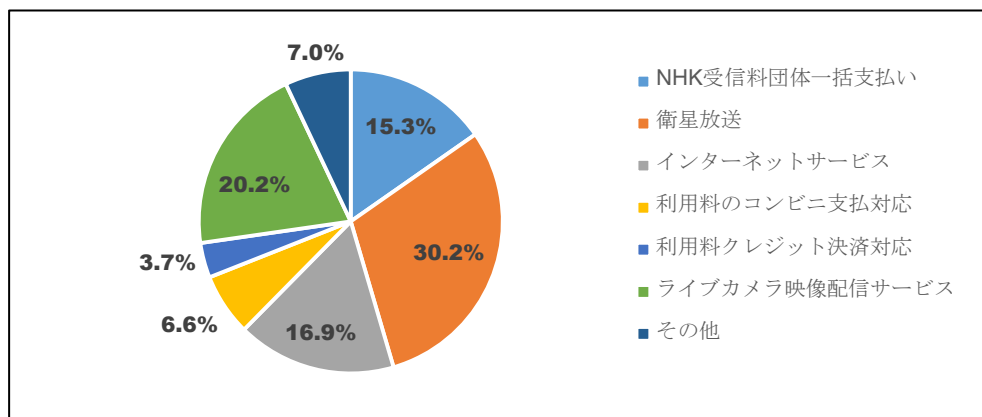
[4K・8Kテレビの保有]



[MITでの4K・8K視聴希望]



[MITに求めるサービス]



(5) 収支に関すること

平成28年度収納状況	利 用 料	調 定 額	291,841,000円
		収 納 額	282,871,000円
		未 収 額	8,970,000円
		収 納 率	96.9%
	負 担 金	調 定 額	7,413,000円
		収 納 額	7,413,000円
		未 収 額	0円
		収 納 率	100.0%

※収納額については、財団決算上、平成29年3月31日までの額を記載しています。

(6) 事業管理及びモニタリングの実施に関すること

毎月の利用状況等の報告、四半期毎の事業報告等、遅滞なく実施しました。また、真庭市公共施設点検を、平成28年8月17日に受け入れました。

(7) 情報提供及び情報公開に関すること

下記に示す主な取組みにより、情報提供や公開に努めました。

- ア. 番組表の制作と配布
- イ. ニュース番組内での情報提供呼びかけ
- ウ. 専用ブースによるコミュニティチャンネル放送
 - ・マルイアルティ店
 - ・みかもストア
 - ・中国銀行久世支店
- エ. ホームページやSNSを活用した情報提供
 - ・ニュース動画公開
 - ・ニュースラインナップ更新
 - ・取材依頼トップ画像の変更と公開
 - ・問合せフォームの公開

収1：テレビコマーシャル等の作成放送事業

地元企業等からテレビコマーシャル等の依頼を受け、その制作や放送を行いました。

区 分	本 数	金 額	対前年比
コマーシャル	64本	4,382,040円	88.3% (▲11.7%減)
番組制作	35本	3,419,718円	116.4% (16.4%増)
合 計	99本	7,801,758円	▲1.2%減

他1：その他市からの受託事業

ア. 広報真庭一部作成業務

広報真庭の「まちの話題」など7ページの取材、写真撮影（一か月20件程度）と編集業務を実施しました。

イ. ITヘルプデスク事業

真庭市の庁内システム及び庁内ネットワークに関する市職員からの問合せに対応し、システム等利用者の問題解決、システム、ネットワークの利活用を図るためのサポート事業を実施しました。

- ・事業実施期間：平成28年4月1日～平成29年3月31日
- ・総対応件数：287件

ウ. 富原地域資源調査及び情報活用事業

富原地域振興協議会が、山村活性化支援交付金を活用し、地域資源の調査や商品開発、販路拡大、人材育成等に取り組んでいる事業の一環です。富原の地域資源を映像として記録すると共に、プロモーション活動に活用するために本事業を実施しました。

- ・事業実施期間：平成28年6月8日～平成29年3月9日
- ・成果品：富原2016-2017（38分19秒）

2. 真庭市久世エスパセンター部門

公2 芸術文化の振興に関する事業

本事業は、真庭市において、人を育て、夢を育み、文化の薫り高い豊かなまちづくりを推進するため、優れた音響性能を持つホールとして評価の高い「エスパホール」を中核として、魅力的な催しを企画開発するとともに、地方で味わう機会の少ない文化・芸術の公演等の各種事業を通じ、地域文化の一層の振興と普及を図る事業です。

【事業の構成】

1. 芸術文化鑑賞事業
2. 芸術文化普及・支援事業
3. 芸術文化育成事業

【各事業の内容】

1. 「芸術文化鑑賞事業」

①芸術性に優れた公演事業

芸術性に優れた、様々なジャンルにおけるプロの団体や個人を招聘し、公演を開催しました。一般市民に優れた芸術に触れる機会を提供し、地域内の芸術文化の向上を図りました。主な公演区分は一般公演、児童生徒向け公演と映画を開催しました。

・「EQ TOUR 2016 LIVE for TOMORROW JAZZ NIGHT」

事業概要：小池修サクソ、青柳誠ピアノ、納浩一ベース、大坂昌彦ドラムによる日本トップクラスのジャズミュージシャンのライブを開催しました。

日 時：平成28年4月23日（土） 19:00～21:00

会 場：エスパ ホワイエ

対 象：子ども～一般

入場者数：61人

・「有森博ピアノリサイタル ロシアピアノの系譜 Vol.11 楽興の時」

事業概要：有森博、秋元孝介ピアノによる今回で11回目のシリーズ企画として開催しました。有森氏は、国内を代表するロシア音楽のエキスパートとして高い評価を受けています。今回も滅多に聴く機会のない曲を多く演奏されました。難しい曲の譜めくりを、財団職員と地元高校生が対応してくれました。

日 時：平成28年5月1日（日） 15:00～17:00

会 場：エスパホール

対 象：子ども～一般

入場者数：87人

・「Hyclad × 服部恵 × 野村昌子」

事業概要：第14回おかやま県民文化祭参加事業。文化生き生きフェスティバル助成事業。伊藤芳輝ギター、YUI ヴァイオリン、服部恵パーカッションの演奏でした。国の重要文化財である旧遷番尋常小学校の講堂を、バルーンアーティスト世界チャンピオンの野村昌子さん（真庭市在住）が蝶のバルーンアートで装飾しました。

日 時：平成28年9月17日（土） 19:00～21:00

会 場：旧遷番尋常小学校 講堂

対 象：子ども～一般

入場者数：40人

・「時の佇まい～フルートとピアノで紡ぐ新たな音楽の世界～」

事業概要：川崎翔子ピアノ、竹山愛フルート、佐野隆哉ピアノ。東京藝術大学大学院卒で、国内外で活躍されているアーティスト3名によるコンサートでした。真庭市、旭川荘、瀧井敬子氏、財団共同事業として開催しました。コンサートに先立っ

て、3人のCDを制作するための録音をエスパホールで実施するとともに、河内小学校、湯原小学校（二川小学校も参加）に出向いてアウトリーチも実施しました。

日 時：平成28年12月4日（日） 14：00～16：00

会 場：エスパホール

対 象：子ども～一般

入場者数：193人

・音楽ってスバラシイ♪Vol.3 ベーカル・ワールド

イケメンサクソ4人組が愛と感動を届けます

事業概要：（一財）地域創造の音楽活性化支援事業（おんかつ支援）により、サクソ四重奏のクワチュール・ベーによるコンサートを開催しました。コンサート前には、市内4か所のアウトリーチも実施し好評を博しました。アウトリーチ先の方々が、もう一度観たいと何人も来られました。

日 時：平成29年2月11日（土・祝） 14：00～16：00

会 場：エスパホール

対 象：子ども～一般

入場者数：191人

②アウトリーチ事業

センターがある久世地域まで足を運びにくい市民等のため、真庭市内の施設等と協働してそれぞれに音楽を身近に感じてもらえるようアウトリーチ活動を行いました。今年度は6公演開催しました。

・「小学校へのアウトリーチ」（③子ども・青少年等への事業）

事業概要：真庭市、旭川荘、瀧井敬子氏、財団共同事業の一環として、川崎翔子ピアノ、竹山愛フルート、佐野隆哉ピアノの3名によるアウトリーチを実施しました。

日 付：平成28年11月29日（火）

時間・会場・対象者数：10：45～河内小学校（体育館）80人

14：00～湯原（二川）小学校（音楽室）140人

・「音楽活性化支援事業（おんかつ支援）」

事業概要：（一財）地域創造の音楽活性化支援事業（おんかつ支援）の一環で、サクソ四重奏のクワチュール・ベーによる市内4か所のアウトリーチを実施しました。場所、対象者に合わせた内容の素晴らしいアウトリーチでした。

日 時：平成29年2月9日（木）

時間・会場・対象者数：14：00～湯原中学校（音楽室）52人

19：00～下町町内会（久世教会）39人

日 付：平成29年2月10日（金）

時間・会場・対象者数：13：55～落合中学校（音楽室）32人

19：00～鍋屋下町内会（鍋屋下集会所）28人

③子ども・青少年等への事業

幼児を対象とした気軽に芸術に親しむことができる公演を開催しました。本格的なホールでの芸術を体験することにより、子どもたちの芸術に対する興味を喚起し、心豊かな情操を育むことを目的としました。

・「小学生、中学生へのプレゼントコンサート」

事業概要：久世地域の小学生、中学生へのプレゼントコンサートとして、岡山フィルハーモニック管弦楽団を鑑賞しました。真庭市、（公財）岡山シンフォニーホール、財団連携事業。

日 時：平成28年6月20日（月）
小学校 10：00～11：00・中学校 14：00～15：00

会 場：エスパホール

対 象：小学生 482人・中学生 352人

- ・「オーケストラをバックにソリストになろう！！」かわいいソリスト募集♪

事業概要：エスパ管弦楽団 New Year Concert 2017 に出演する子どもソリストのオーディションを開催。小学生1年生～中学生1年生までの10名の参加がありました。

日 時：平成28年9月21日（水） 18：30～

会 場：エスパホール

対 象：中学生まで

- ・「親子で楽しむ音楽会」岡山フィルハーモニック管弦楽団

事業概要：真庭市、岡山シンフォニーホール、財団連携事業。平成28年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業、第14回おかやま県民文化祭参加事業として実施しました。未就学児は無料。子育て中で普段なかなかクラシックコンサートに参加できないお母さんたちに大変喜んでいただきました。

日 時：平成28年10月1日（土） 15：00～16：00

会 場：エスパホール

対 象：幼児～一般

入場者数：246人

- ・「たにぞう手あそび歌あそび音楽会」

事業概要：NHK おかあさんといっしょで有名な、たにぞうさんの楽しいコンサートを幼児対象事業として実施しました。幼稚園、保育園の行事として取り組んでいただきました。子育て中のお母さんたちも参加されました。市外の園からも参加がありました。

日 時：平成28年10月6日（木） 10：30～11：30

平成28年10月7日（金） 10：30～11：30

会 場：エスパホール

対 象：幼児

入場者数：10月6日 439人・10月7日 419人

④映画上映

昨年と同様に、映画のデジタル化に伴い、デジタル対応機器での上映でした。映画の上映は、シネエスパシリーズとして年数回開催しました。話題作から子ども向け作品までを上映し、映画人口の増加に寄与しました。

- ・「シネエスパ 映画 ドラえもん 新・のび太の日本誕生」

日 時：平成28年5月3日（火・祝） 上映①10：00 ②13：30

会 場：エスパホール

入場者数：453人

- ・「シネエスパ 映画 信長協奏曲」

日 時：平成28年5月4日（水・祝） 上映①10：00 ②13：30

会 場：エスパホール

入場者数：106人

- ・「シネエスパ シン・ゴジラ」

日 時：平成29年1月22日（日） 上映10：00

会 場：エスパホール

入場者数：109人

- ・「シネエスパ 後妻業の女」

日 時：平成29年1月22日（日）上映13：30
 会 場：エスパホール
 入場者数：44人

⑤補助金・助成金等の活用

（一財）地域創造（おんかつ支援、クワチュール・ベア）、こども夢基金（エスパオリジナルスフェスタ）、岡山県民文化祭実行委員会（Hyclad × 服部恵 × 野村昌子）の助成を受けることにより、質の高い芸術文化を安価に市民に提供しました。

2. 「芸術文化普及・支援事業」

市民が出演者として参加する公演や、音楽などの芸術に触れる機会の少ない高齢者等に、芸術文化を身近に感じてもらう機会を提供しました。市内芸術文化団体やコンサート実行委員会と支援・協働することにより、真庭市における芸術文化の普及と文化意識の高揚を図りました。共催事業として支援（10事業）

開催日(期間)	事業名称	事業概要	
5月1日～7日	個展 長尾鴻平 History	久世出身の京都造形芸術大学大学院生の日本画展。	エスパスホワイエ
6月4日	indigo jam unit LIVE	真庭市の若者グループが企画したライブを支援。	エスパスホワイエ
6月5日	夏彩和太鼓フェスティバル	県北の和太鼓グループ6団体が参加。	エスパホール
7月16日	東北復興チャリティライブ RUN FOR TOMORROW 第5弾夏だ！ライブだ！ビアガーデンだ！	アコースティックバンド勇次主催のライブ。スポレ久世ダンス教室生も出演。	エスパスホワイエ
8月19日～21日	飛び込もうアニメーションへ ひしおの森 ひしおの海 まにわ映像フェスティバル2016	真庭市と文化往来館ひしおの事業を支援。	勝山文化往来館ひしお
9月4日	早川太鼓勝央公演「風の異邦人」	早川太鼓が勝央文化ホールで開催した自主公演を支援。エスパス太鼓クラブも出演。	勝央文化ホール
10月10日	ハートフルコンサート2016 5周年記念 ピアノ、ヴァイオリン、チェロ、歌による室内楽コンサート	実行委員会の演奏会を支援。地域の子ども達が弦楽器等と共演したほか、エスパ管弦楽団も出演。	エスパホール
11月4日	晩秋を紡ぐ「風色の音」 三人の若手邦楽家による古典箏曲を聴く	若手奏楽者3人による古典箏曲を聴く。	エスパスタジオ
11月5～6日	LOOP@ガチ公演「止まらない12人」	岡山の演劇集団の公演を支援。旧遷喬尋常小学校の講堂で開催。	旧遷喬講堂
1月9日～22日	After the dream, 2017 in Maniwa 白矢幸司展	文化往来館ひしおが主催した事業を支援。旧遷喬尋常小学校を会場に開催された。	旧遷喬教室

①芸術文化活動の支援

市内に拠点をおく様々な団体等にやりがいや満足感を感じてもらい、芸術文化活動の継続や発展に繋げることを目的に、主催、共催、後援等による適切な支援を行い、本格的な音響・照明のステージ等を提供する公演や作品発表機会を提供しました。こういった団体等と協働して公演や作品発表の運営を行いより親しみやすい施設を目指しました。芸術文化団体の支援としては、市内のミュージカルグループや和太鼓、銭太鼓、合唱団等の公演を主催することにより、チケット販売、宣伝活動、ステージ運営等の協力を通じて、芸術団体の支援と連携強化を図りました。

・「ミュージカル・Vivo 第15回エスパ公演～Vivo ワールド」

事業概要：今年度も2日間公演でした。今回は、オールダンスプログラムでした。また、

初のバレエ教室の発表もありました。ビーゴメンバーは、4歳から高校生までの53人が出演しました。

日 時：平成28年4月2日（土） 18：30～20：30
平成28年4月3日（日） 14：00～16：00

会 場：エスパスホール

対 象：子ども～一般

出演者数：53人

入場者数：2日 392人・3日 328人

・「スタインウェイピアノ・リレーコンサート」

事業概要：今回は、保育園から一般まで136人（126組）が出演しました。全日本ピアノ指導者協会主催のピティナ・ピアノコンペティションが津山市のホールから、エスパスホールで開催となったため、出演も多数で11時間コンサートとなりました。

日 時：平成28年4月29日（水・祝） 9：00～20：00

会 場：エスパスホール

対 象：子ども～一般

参加者数：136人

入場者数：200人

・「ESPACE Art Place #11」、 「ESPACE Art Place #12」

事業概要：国の重要文化財である旧遷喬尋常小学校の利活用と、市内外のアーティストの発表の場として開催しています。5月は11組、9月は9組が出展しました

日 時：平成28年5月8日（日） 10：00～14：00

平成28年9月24日（日） 10：00～14：00

会 場：旧遷喬尋常小学校

・「空間コンサート」

事業概要：アマチュアバンド等に発表の場を提供する事業です。5月と9月に開催し、黒ひびす楽団が出演しました。岡山市、真庭市のメンバーです。

日 時：平成28年5月8日（日） 11：00～11：30

平成28年9月24日（日） 11：00～11：30

会 場：玄関前

・「第16回県北合唱フェスティバル」

事業概要：県北の合唱団12団体、246名が参加しました。互いに演奏を聴き合い、共に刺激を受け勉強することで、合唱技術の向上に努めました。終演後にホワイエで親睦会を行い、他団体との交流を深めました。

日 時：平成28年7月11日（日） 13：00～14：30

会 場：エスパスホール

対 象：子ども～一般

参加者数：12団体・246人

入場者数：54人

・「宮坂流銭太鼓エスパス公演」

事業概要：4時間以上の盛り沢山の公演でした。内閣総理大臣賞受賞曲、少年少女全国大会日本一決定戦出演曲等61曲を披露しました。開演前から長蛇の列ができました。出演者は小学生から大人まで110人。

日 時：平成28年9月11日（日） 12：00～16：45

会 場：エスパスホール

対 象：子ども～一般

出演者数：110人

入場者数：385人

・「録音ワークショップ」〈初企画〉

事業概要：今回初の企画で、ステレオマイキングの基礎、ステレオ素材のエディティングの基礎を学べるワークショップを開催しました。講師は、全国のコンサートステージの中継収録やスタジオ録音等を手掛ける大塚貴雄氏でした。

日 時：平成28年11月29日（火） 13:00～18:00

会 場：エスパホール

参加者人数：5人

・「CD録音 瀧井敬子氏」

事業概要：瀧井敬子氏の企画。音響の良いエスパホールを使用し、CD録音を行いました。録音専門業者の機材、作業や優れた調律師の技術や考え方に直接触れる機会を得たことは非常に有益となりました。 瀧井敬子プロデューサー、川崎翔子ピアノ、佐野隆哉ピアノ、竹山愛フルート、江森浩調律師、N.A.T録音 大塚貴雄、山本若子。

日 時：平成28年11月30日（水）～12月3日（土）

会 場：エスパホール

・「カルチャースクール かんたん！時短！ネイル教室～Winter ネイル～」

事業概要：真庭市の櫻井梨可さんを講師に、ネイルアートの基礎や爪の手入れ方法など教わりました。雪の結晶等のあしらった可愛い作品ができました。市民に気軽に手作りアートを楽しんでもらえる企画として開催しました。小学生から一般まで参加しました。希望が多く13名まで受けました。

日 時：平成28年12月11日（日） 13:30～15:30

会 場：エスパギャラリー

対 象：子ども～一般

参加者数：13名

・「エスパ歌謡祭2017」

事業概要：市内のカラオケ愛好家出演する人気の公演となっています。真庭いきいきテレビ公開録画を合わせて実施しました。今年は、60人が出演。約6時間の公演となりました。

日 時：平成29年1月15日 10:00～15:40

会 場：エスパホール

対 象：子ども～一般

参加者数：60人

入場者数：300人

・「エスパ ミュージックフェスタ」

事業概要：アマチュアバンドに発表の場を提供するとともに、ステージ設営や運営も共同で行う事業で、今回は、市内外の7バンド、28人が出演しました。

日 時：平成29年2月26日（日） 13:30～19:00

会 場：エスパEスタジオ

対 象：子ども～一般

参加者数：7バンド、28人

入場者数：45人

・「早川太鼓エスパの陣2017 ～神々の響景 早川太鼓結成30周年記念」

事業概要：真庭市久世を拠点に活動している早川太鼓結成30周年記念事業でした。30周年ということで、多くの来場がありました。新曲も何曲かありましたが、メンバーは週3回の練習に加え、強化練習も行い、当日は息のあった素晴らしい演奏を披露しました。小学3年から一般までのエスパ和太鼓クラブも2曲演

奏しました。難しい曲もありましたが、最後までくじけず頑張ることができました。また、今回はゲスト出演に、雪月風花に出演された、三味線の堀尾泰磨氏も出演していただきました。

日 時：平成29年3月19日（日）14：00～16：30
会 場：エスパホール
対 象：子ども～一般
参加者数：20人
入場者数：227人

これらの事業はいずれも市民出演や参加による事業であり、この模様は財団運営のケーブルテレビを通じて真庭市全域にニュースや特集番組として放送し、市民の文化意識の高揚と芸術文化の普及を図りました。映像を通じて文化芸術の振興を図ることができるのは、ケーブルテレビを運営している財団の特筆すべき点です。

全国的にみてもケーブルテレビを運営している財団は殆どありません。12月に静岡文化芸術大学の高島知佐子准教授が取材に来られ、2月に東京で開催された、平成28年度文化庁・大学を活用した文化芸術推進事業の「自治体文化財団の役員・幹部職員向けアートマネジメント研修」の中で、当財団の取り組みが事例として発表されました。

3. 「芸術文化育成事業」

市民参加による芸術文化育成講座（財団事業名：エスパオリジナルス）を開催することにより、芸術文化に係る人材や団体の育成を行い、将来の真庭市の文化水準向上に向けた基盤づくりを行いました。

「エスパオリジナルス」では、新しい自分の発見をテーマに、エスパ管弦楽団、エスパ弦楽教室、エスパ混声合唱団、エスパ少年少女合唱団、エスパ第九合唱団、エスパ和太鼓クラブを運営し、演奏指導や歌唱指導を行いました。団員は財団が選任した講師の指導を受け、月2回～5回程度の練習を行い、団員間のコミュニケーションと演奏技術や歌唱力の向上を図りました。団員は、通常の練習に加え、合宿や勉強会、自主練習なども行いそれぞれ意欲的に活動をしました。また、各教室の定期演奏会を開催することで、練習の成果の発表の場となり意欲の向上へ結びました。特に、混声合唱団は、来年10月に東京文化会館で開催される瀧井敬子プロデュース「夏目漱石生誕150年記念 漱石が上野で聴いたハイカラの音楽会」に出演が決まりました。指揮は、世界的に活躍している山田和樹氏、オーケストラは、題名のない音楽会等に出演もされる横浜シンフォニエッタです。

・「みんなで歌おう！初心者のための第九練習会」〈初企画事業〉

事業概要：エスパ混声合唱団員からの提案で、初心者の方が気軽に参加できるよう企画しました。混声合唱団員が共に練習し、参加者の多くは、第九演奏会へも出演しました。

日 時：平成28年6月13日、27日、7月11日、18日、8月1日、29日
19：00～20：30

会 場：エスパミーティングルーム

対 象：高校生以上

参加者数：7人

・「エスパ管弦楽団第13回定期演奏会」

事業概要：ベートーヴェンの交響曲第5番「運命」に挑戦しました。メンバーも自主練習を行い、当日は素晴らしい演奏会となりました。アマチュアのオーケストラが「運命」に挑戦するので聴きにきたという米子からの観客もいました。「喜歌劇天国と地獄 序曲」、バッハの「2つのヴァイオリンのための協奏曲ニ短調」も演奏しました。選曲委員会を開き、少しでもクラシックファンが増えるようメ

リハリをつけたプログラムにするようにしています。

日 時：平成28年6月19日（日）14：00～16：00

会 場：エスパホール

対 象：子ども～一般

出演者数：43人

入場者数：167人

・「エスパ第九演奏会」

事業概要：合唱団からソリストをオーディションして選出している、全国的に他にないオリジナルの第九演奏会となっています。今回、初めてオーディションに挑戦した団員や、初めてオーケストラに参加した方もいました。

日 時：平成28年12月18日（日）14：00～15：30

会 場：エスパホール

対 象：子ども～一般

出演者数：126人

入場者数：366人

・「エスパ NEW YEAR CONCERT 2017」

事業概要：毎年、地域の子どもたちにオーケストラとの共演を通じて音楽の楽しさを感じていただき、感動体験してもらいたいと企画しています。7月にオーディションをし、ソリストコーナーを設けています。今年は、小学3年生から中学1年までの5名が出演しました。また、ジュニアオーケストラから2名の子どもも出演しました。子ども達の選曲に常任指揮者の萩原氏が譜面を作成し、オーケストラと共演しました。オーケストラのプログラムは、新春にふさわしいワルツやヴィヴァルディの「四季」、ハンガリー舞曲等の華やかな曲を多く演奏しました。

日 時：平成29年1月29日（日）14：00～16：00

会 場：エスパホール

対 象：子ども～一般

出演者数：44人

入場者数：184人

・「エスパオリジナルスフェスタ 2017」

事業概要：子ども夢基金助成事業。今年4回目となる、財団運営の合唱、各教室を体験できるワークショップを開催しました。1日目は、3歳以上小学生未満の67人、2日目は、小学生以上の50人の子ども達が参加しました。定員を超える希望がありました。

日 時：平成29年3月4日（土） 10：00～12：00

平成29年3月5日（日） 10：00～15：00

会 場：エスパ全館

対 象：1日目は未就学児、2日目は小学生以上を対象とした。

参加者数：117人

合唱ワークショップ：鈴木英子（合唱指導）、橋本美由紀（ピアノ）、寺尾明子（ピアノ）、エスパ少年少女合唱団メンバー

弦楽ワークショップ：中野了（ヴァイオリン指導）、江口南（ヴァイオリン指導）、嶋田真志（コントラバス指導）、エスパ管弦楽団メンバー

和太鼓ワークショップ：早川太鼓メンバー

指揮者：萩原勇一

・「エスパ合唱団第15回定期演奏会」

事業概要：今回のメインといえる曲、ジョン・ラターの「マニフィカート」を英語とラテ

ン語で歌いました。限られた練習時間で、パート別に自主練習を行うなど、一丸となって取り組みました。当日は、素晴らしい演奏となりました。また、少年少女、女声、男声別に自分たちで選曲した曲を披露しました。親しみやすい曲が多く、会場の来場者も口ずさんでいました。

日 時：平成29年3月12日（日）14：00～16：00
会 場：エスパスホール
対 象：子ども～一般
出演者数：60人
入場者数：250人

4. 「その他の事業」

コンサート中に大地震が発生したことを想定して、避難訓練コンサートを実施しました。施設関係者には、来場者の安全な避難誘導の技術を確認し、習得すること、参加者には、大地震が発生した場合の自身の身の安全を確保することの重要性を認識してもらうことを目的としました。

・「避難訓練コンサート2016」＜初企画＞

事業概要：コンサート中に大地震が発生したことを想定したコンサートを開催しました。出演は、県警音楽隊に依頼し、真庭市危機管理課、真庭消防署、県内公共ホール職員、一般市民を対象にしました。併せて、真庭警察署による東日本大震災等の救援活動写真展、真庭市危機管理課による非常持出袋等の展示、真庭市消防本部による起震車、水消火器体験も実施しました。入場者の避難誘導は、事前想定よりもスムーズに完了しましたが、通路の障害物、誘導用警棒の必要性を認識しました。参加者の評価はおおむね良好で、こうした訓練の必要性を強く認識しました。県北では初めての避難訓練コンサートだったため、テレビ局等の取材も多く受けました

日 時：平成29年8月11日（日） 14：00～16：00
会 場：エスパスホール、ホワイエ、土広場
対 象：真庭市職員、文化施設関係者、一般市民
入場者数：256人

・「館内フリーマーケット」

事業概要：開館当初、地域市民が気軽に劇場に足を運んでいただけるような企画として開催しています。毎回、約70区画の申し込みがあり、大変人気の企画となっています。「地域創造レター」で、フリーマーケットの様子が紹介されました。

日 時：平成28年5月8日（日） 10：00～13：00
会 場：エスパス全館
対 象：一般市民
参加者数：85区画
来場者数：約600人

日 時：平成28年9月24日（日） 10：00～13：00
会 場：エスパス全館
対 象：一般市民
参加者数：74区画
来場者数：約600人

【施設の管理に関する業務】

1. 施設及び設備の維持管理に関すること

(1) 施設・設備の保守点検と修繕

①利用者の安全に関すること

利用者に安全・安心に利用してもらうため施設設備等のメンテナンスを行いました。舞台機構、音響・照明設備、エレベーター等の特殊設備は専門業者に委託し、関係法令に基づく法定検査を行いました。施設は20年が経過し、修繕箇所が増えているため、注意を払って善良な管理を行いました。

- ・空調配管水漏れ修繕
- ・空調冷温水エア抜き配管修繕
- ・図書館壁修繕
- ・街路灯修繕
- ・外灯照明修繕
- ・地下ピット内污水管修繕
- ・コントラバス修理
- ・ヴァイオリン修理
- ・ドラム修理
- ・車椅子修理
- ・トイレ便器修理
- ・3階エアコンの冷温水配管水漏れの修繕

②職員対応の修繕

- ・花水木上屋根の樋修繕。コーキング等。
- ・ホールスピーカーコーンの修繕。和紙貼り。
- ・ホール天井、スタジオ天井、各部屋等の電球交換。
- ・音響、照明機材の軽微な修繕。
- ・駐輪場の樋の修繕。
- ・3階エアコンの冷温水配管水漏れにより2階の電源盤防水処理。

③樹木等について

- ・芝生の補修、養生等行いました。
- ・旧遷喬尋常小学校前の松の剪定を、専門業者に発注し実施しました。

(2) 清掃業務

久世エスパセンターは、日常清掃1名を委託し、施設周辺は朝礼後、全員で毎朝、草取りや枯葉掃除等の清掃作業を行いました。また特殊な床清掃などは専門業者へ委託しました。

2. 利用者の安全に関すること

防火管理者の資格を持った職員により、年間計画を立て研修を行いました。

- ・AED研修会（3月）
- ・避難訓練コンサート（8月）
- ・避難訓練（12月）
- ・AEDを設置し、毎朝のバッテリーチェック
- ・安全運転管理者を置き、安全運転を職員に徹底させました。
- ・10月21日の鳥取県中部地震の際には、館内放送や誘導を行い、来館者は安全に避難できました。市役所の担当課から駆けつけてくださいました。

3. 個人情報保護に関すること

「真庭市個人情報保護条例」「真庭エスパス文化振興財団個人情報保護規程」を遵守しました。

4. その他管理運営に関し、必要な業務に関すること

①情報公開について

公益財団法人であるため、ホームページや窓口で「情報公開」を行いました。

②住民の意見反映

ご意見箱を設置していますが、期間中、意見箱への要望等はありませんでした。

③芸術文化事業に関する事業評価

コンサート後に来館者のアンケートを行い、集計し、観客の意見等を検討しました。
各公演について、事業評価を行いました。

④職員研修

職員は、スキルアップのため各種研修会に積極的に参加しました。

・地域創造フェスティバル2016

主催：(一財)地域創造

会場：東京芸術劇場

期間：8月2日～4日

講師：花田和加子、丹羽徹

内容：フォローアップセミナー①「オリエンテーション」「ワークショップ」、フォローアップセミナー②発展コース・グループワークによる企画検討、オープンセミナー③「地域アーティストと共に創る地域の未来」、ダン活セミナー、フォローアップセミナー②発展コース・グループワークによる企画検討後に発表をした。助成要綱説明会。

参加：2名

・業務改善研修会の発表会

主催：財団主催

会場：エスパス会議研修室

期間：10月11日 ①13:30～ ②18:00～

講師：杠隆史

内容：業務改善の中間発表会

参加：①12人 ②9人

・文化政策幹部セミナーステージラボ 公立ホール、劇場マネージャーコース研修会「地域と人をつなぐ芸術活動」

主催：(一財)地域創造

会場：地域創造

期間：10月12日～14日

講師：大澤寅雄、宮城潤、小川智紀、平田オリザ、鬼木和浩、木村覚、宮下美穂、アサダワタル

内容：「文化的commonsの視点から考えるホール運営」「自治体文化政策を徹底解剖する」グループワークほか。

参加：1名

・平成28年度 全国公立文化施設協議会 中四国支部「業務改善研究会」

主催：全国公立文化協会 中四国支部 ルネッサながと 岡山シンフォニーホール

会場：岡山シンフォニーホール

期間：11月24日～25日

講師：谷一尚

内容：「岡山の歴史と文化概観」

参加：2名

- ・平成28年度岡山県公立文化施設協議会「舞台技術研修会」

主催：岡山県公立文化施設協議会

会場：岡山市民会館

期間：12月19日～20日

講師：ヤマハ、東芝エルティールエンジニアリングほか

内容：最新 音響システムデモンストレーション、PA基礎講座・和楽器のPAについて、
最新 照明システムデモンストレーション、PA基礎講座・和楽器のPAについて

参加：1名

- ・平成28年度文化庁委託事業 中四国地域劇場・音楽堂等技術職員研修会

主催：文化庁、(株)文化科学研究所、(公社)全国公立文化施設協会

会場：愛媛県松山市民会館

期間：1月26日～27日

講師：宇佐美浩一、兼子紳一郎、渡辺隆行

内容：「これからの舞台照明」、「照明音響機器デモンストレーション」、「音場支援システム
について」、「音場支援システム」

参加：1名

- ・島根県民会館「ステージテクニカルアカデミー2016」

主催：公益財団法人しまね文化振興財団

会場：島根県石中央文化ホール

期間：2月14日～16日

講師：牛島真吾

内容：第3回「Step2 本番を迎えよう/熊本地震に学ぶ劇場設備の安全管理」
出演者との打ち合わせ、プラン作成、仕込み、リハーサル、本番までの実践的研修。
「地震による劇場への影響について」

参加：2名

⑤事業の広報等

公益法人として、「受益の機会が一般に開かれていること」を基本とし、毎月最新の情報を地域の皆様にお伝えしました。

- ・エスパス情報紙 ESPACEの発行

文化情報紙を作成し、毎月配布し、情報提供しました。真庭市にご協力いただき、市内全戸への配布。県内の施設、学校等への配布。

- ・ホームページ・フェイスブック

SNSを活用し、最新の情報を提供しました。また、給食など特設ページを作成し工夫しました。

- ・ポスター掲示

市内外で、毎月ポスター掲示を行いました。

- ・PR活動

市役所や店舗等へPRに伺いました。チラシやエスパス冊子を毎月配布しました。

- ・真庭いきいきテレビ

財団運営の真庭いきいきテレビでのCM放送を行いました。また、番組「文化情報キャッチ」に職員が出演しPRしました。

- ・真庭市行政告知放送

スポーツ・文化振興課を通じて告知放送を全戸に行い情報提供をしました。

- ・テレビ局、新聞、ラジオ局等の各メディア
各メディアに情報を発信し、記事掲載やラジオ等に多数出演させていただきました。RSKラジオに職員出演、南海放送（鹿児島ラジオ）、NHK、RSK、KSB、山陽新聞、読売新聞、津山朝日新聞、タウン情報おかやま、JAKEN等の雑誌各種、okayama ebooks毎月（情報サイト）等多数。特に「なつかしの学校給食」と「避難訓練コンサート」は、テレビ局、新聞社の取材がありました。
- ・施設のパンフレット
「真庭市エスパスセンター」、「旧遷喬尋常小学校」の知名度を高めるため、パンフレットを作成し、配布しました。

⑥経費の節減

- ・助成金、補助金等
経費節減のため、助成金、補助金の獲得に努めました。（一財）地域創造、こども夢基金、岡山県民文化祭実行委員会。
また、財団と出演者との関係で出演料を安価に交渉することができ、良質な公演の提供ができました。
- ・省エネの取組
財団は、岡山県のアースキーパー会員になっています。また、組織内に真庭市省エネ推進委員をおき、毎月、真庭市の環境家計簿にエネルギー使用量の報告を行い、館内の省エネに努めました。
また、電力を真庭バイオマスエネルギーに切り替えました。市内では、真庭市役所と久世エスパスセンターの2か所です。地域資源を活用したエネルギーを使用し、地域産業の活性化や環境問題、災害に強い地域を目指しているバイオエネルギーを使用することで、地産地消にも取り組むことができました。
電気の使用を抑えるため、デマンド監視装置を設置し、引き続き節電に努めました。ホール前室等電気球のLED化にも努めました。

⑦社会貢献

当財団は、社会に資することを目的として設立された非営利団体です。文化事業を市民に提供し、社会貢献に努めました。

- ・学校等の職場体験（津山中学1名、久世中学校1名）
- ・社会見学（久世地区幼稚園5園、遷喬小学校3年生、木山小学校5年生、上水田小学校）

また、各種団体の委員会等への参加もしました。

公3 文化財の保存・活用に関する事業

本事業は国指定重要文化財である「旧遷喬尋常小学校」の保存と活用を図り、もって芸術文化の振興と地域活性化を目的とする事業です。

【事業の内容】

1. 文化財保存活用事業

「旧遷喬尋常小学校」は1907年（明治40年）竣工の学校建築であり、岡山県を代表する近代建築の1つです。学校としての使命は1990年（平成2年）に終了となりましたが、その後1999年（平成11年）国の重要文化財として指定を受け、現在に至っています。

校舎の保存については、竣工以来109年の長い歴史の中で、建物自体の老朽化も進んでお

り、文化庁、真庭市の指導を受けながら、維持補修を行いました。

①「旧遷喬尋常小学校大掃除の時間」

「旧遷喬尋常小学校大掃除の時間」と題して、市民ボランティアを募り、毎月1回校舎全体の清掃作業を実施し、良好な環境を保つよう取り組みました。校舎の利活用にあたっては、貴重な文化遺産である「旧遷喬尋常小学校」を広く一般公開し、真庭市民に限らず、全国の人々に当時の建築技術、建築文化を伝承しました。

②「観光ボランティアガイド」

校舎は映画やテレビのロケ地となることが多く、こうした影響から観光客も増加しており、同校舎の集客力を地域活性化につなげるため、管理人と市民による観光ボランティアガイドにより、バスツアーや観光客の対応にあたりました。

③「なつかしの学校給食」

地域を盛り上げていこうと結成されたグループ「まにワッショイ」との協働による「なつかしの学校給食」を開催しました。調理には、かつて実際に給食を作っていた調理員があたりました。地元産食材による昭和50～60年代のメニューを提供し、地産地消による地域活性化を図りました。また、学生服の貸出、日直の選出、出席をとる、歌を歌うなど「楽しい時間」を提供しました。2,026人の参加がありました。

④取材等

- ・「岡山トヨタコミュニケーションマガジン」(冊子)
- ・BS朝日「建物遺産～重要文化財を訪ねて～」
- ・NHK岡山放送局「現場に立つ～細雪を書いた女～」(谷崎潤一郎)再現VTR
- ・「明治・大正・昭和の学校がいっぱい!写真で見る歴史的学校建築資料集(仮)」(書籍)
- ・「日本の美しい小学校」(書籍)

いずれも、国民の重要な文化遺産である「旧遷喬尋常小学校」を後世に伝える役目は当財団にとって大きな使命と認識し、事業を実施しました。また、展示室のレイアウトの変更をしました。

収2 公益目的以外の施設貸与事業

財団が運営している「エスパスセンター(財団施設名称)」はホールのほか会議室等の諸室があります。

一般市民、企業、団体を対象に貸し館事業を行いました。利用目的は、物品販売から、会議、研修など多種、多様であり、年間の利用件数は846件でした。

(1) 利用状況及び利用拒否等の件数・理由

①利用状況

施設利用申請件数と利用人数

真庭市久世エスパスセンター：846件、46,936人(昨年786件、53,381人)

旧遷喬尋常小学校：ツアー他312件・19,764人(昨年348件・21,823人)

②利用拒否等の件数・理由

施設利用拒否：0件

(2) 使用料又は利用料金の収入実績

施設利用料総額8,471,740円。割引額1,263,810円。収入額7,207,930円

(昨年 施設利用料総額8,287,904円。割引額1,085,184円。収入額7,202,720円)

施設利用料は、市条例に基づき徴収しました。真庭市と協議をし、割引制度を取り入れまし
た。

収3 コーヒーショップの運営事業

本事業はエスパスセンター（建物名称）に来られる市民の方を対象にコーヒーと軽食を提供
しました。エスパスの公演の合間に利用される方や、常連客も多く、交流と憩いの場となりま
した。

また、コーヒーショップの主催事業として、「カラオケパーティー」、「コンサート 雪月風花
一期一会の和楽」を開催し、収益増加を図りました。

・「雪月風花・一期一会の和楽」

事業概要：オリジナル制作の公演でした。津軽三味線、箏、尺八、和太鼓、ピアノ、サッ
クスという、和楽器だけでなく、洋楽器の演奏という。それぞれの楽器の素晴
らしさに加え、ジャンルを超えたコラボレーションとなりました。また、舞台
上では、大筆を使っての書道パフォーマンス、竹200本と椿の舞台美術を舞台
に設置するなどの演出にもこだわり、制作に30人近くの御協力をいただきました。
ロビーでは、木彫（五次勝氏）や書道（寺坂昌三氏）の展覧会も開催し
ました。チケットは完売、立ち見券も販売し、大盛況のコンサートとなりました。

日 時：平成29年2月5日（日） 開演14：00

会 場：エスパスホール

対 象：子ども～一般

出演者数：20人

入場者数：500人

他1 その他市からの受託事業

・「寺坂昌三 日展特選受賞記念公演 書の魅力をあなたに」

公演シナリオ等準備作業業務・公演舞台業務を受託

事業概要：オリジナル制作の公演でした。寺坂昌三氏が日展で特選を受賞されたことを契
機に、真庭市で書道の普及と発展を図るため開催しました。寺坂昌三氏の基調
講演、真庭高校落合校地書道部のパフォーマンス、市内小中学生の実演（日展
入選をされた沼本游香教室生）、エスパス少年少女合唱団と寺坂氏の合唱と書道
のコラボレーションという内容でした。ロビーでは、書道の展覧会や高田硯の
実演も開催しました。当日は、真庭いきいきテレビが、パフォーマンス中の筆
先等をカメラで撮影し、スクリーンに映し出しました。また、委託とは別に、真
庭いきいきテレビ独自の番組制作もしました。エスパスの事業と日程が重なっ
ていたため、会場は、勝山文化センターポンテホールをお借りしました。

日 時：平成28年9月24日（土） 開演13：00

会 場：勝山文化センターポンテホール・ロビー

対 象：子ども～一般

出演者数：41人

入場者数：350人

- ・「第14回おokayama県民文化祭 文化生き生きフェスティバル」
パンフレット作成業務

事業概要：今年度、おokayama県民文化祭の「文化生き生きフェスティバル」を真庭市（新庄村含む）が開催しました。10の事業とエリア事業を開催しました。そのパンフレットの制作業務を受託しました。

また、文化生き生きフェスティバル実行委員会メンバーとしても参加しました。

3. 真庭市久世図書館部門

公4 図書、記録等を収集、整理、保管して利用者の閲覧に供する事業

本事業は、真庭市において、図書、雑誌、記録、視聴覚資料その他必要な資料を収集、保管して利用者の閲覧に供し、もって教育と文化の発展に寄与することを目的とする事業です。

【事業の内容】

1. 図書館運営事業

「真庭市立久世図書館」は67,944冊の蔵書があり、貸出者数は年間15,854人、貸出冊数は74,751冊でした。また、レファレンス(調査相談)受付は年間876件となっています。

① 資料の収集保存に関すること

利用者の「読みたい」「知りたい」「調べたい」という知的欲求に応える開かれた場として、幼児から高齢者まですべての人の生涯学習の場として、資料の収集・保存、提供に努めるとともに、読書環境の整備に努めました。また、個人情報管理に努め適正に取り扱いました。

図書・視聴覚資料の傷みについても、職員が修復を施し少しでも長くお客様に提供できるように再び配架しました。傷みの激しい資料や保存不要な資料については除籍処分をし、除籍図書は希望者の方に無償譲渡しリサイクルしました。

② 主催事業に関すること

	日	行事名	内容	参加者(人)
	毎週月	おはなし会ぼかぼかえほんばこ	絵本読みきかせ(乳幼児向)	1,122
	毎週土	おはなし会おはなし列車	絵本読みきかせ(幼・小向)	384
	週2回	絵本よみきかせボランティア		180
	月1回	蔵書整理ボランティア		89
○	月1回	わらべうたを楽しむ会	わらべうた勉強会	55
	年4回	名画鑑賞会	映画上映	101
○	4/1～ 9/30	真庭市立図書館ぐるっと一周 スタンプラリー		250
○	4/16	きいてほっこり昔語り	昔話発表会	46
	4/24	絵本を作ろう	工作(絵本作り)	20
	5/3・4	本のリサイクルマーケット	古本市	452
	5/8	ひだまりの小さな図書室	移動図書館	2
	5/26	読書ボランティア講演会	伝承のわらべうた Part.2	34
	6/4	ビブリオバトル<書籍編>	書評発表会	16
○	6/12	ビブリオバトル<マンガ編>	書評発表会	11
	7/23	謎の覆面ブックスあらわる!	本のたまてばこ	100
	夏休み	体験!夏休み図書館ボランティア	蔵書整理	47
○	8/18・19	スタンプラリーバス		25
	10/22～ 30	ほげちゃん絵本原画展		221
	11/8	読書ボランティア講演会	子どもゆめ基金	37
	12/23	クリスマスカードを作ろう!	工作(カード作り)	26
合計				3,218

③協力事業に関すること

毎月1回「読書会有志の会」主催の読書会に図書館お話し室を利用していただき年間83名の方にご利用いただきました。また、11月から新しい読書会「音読して楽しむ源氏物語」も発足し、36名の方にご利用いただきました。

④中央図書館としての活動に関すること

真庭市立図書館7館の資料相互利用を円滑に進めるため、週2回の県立図書館との搬送便の手配・市内図書便の手配をし、利用者の方々に多くの資料を届けました。月1回の担当者会では司会を担当し意見調整を行いました。また、全館参加の行事も提案し3つの行事(4~9月「真庭市立図書館ぐるっと一周スタンプラリー」、7/23「謎の覆面ボックスあらわる!」、8/18・19「スタンプラリーバス」)を開催しました。

⑤他施設との連携に関すること

久世地区内幼・小・中学校、真庭市健康推進課等に月1回配本をするとともに図書館へのご意見をうかがいました。真庭市内の保育園・幼稚園・小学校へ定期的にボランティアを派遣し絵本読みかせを行いました。また、真庭市内の小学校をはじめ各種団体の施設の見学等を受け入れ、中学生・高校生の職場体験学習にも協力しました。

⑥職員の研修業務に関すること

岡山県立図書館での研修に加え、国立国会図書館関西館・瀬戸内市民図書館の視察を行いました。また、避難訓練・AED講習を受け、緊急時の対策を行いました。

⑦利用者の意見反映に関すること

お客様からご意見をいただく「おたよりボックス」を館内に常設しました。また、本のリクエストも常時受け付け、年間1,710冊のリクエストにお応え出来ました。夏には雑誌アンケートを実施し購入雑誌入替の参考にすることができました。

⑧広報活動に関すること

図書館だより「まなぶ〜」を毎月発行、また、ホームページやfacebook、告知放送で随時市民への情報提供を行いました。新聞社にも情報提供しました。その他真庭いきいきテレビ等を活用し新しい本や特集本、行事の案内、行事のニュース放送を頻繁に行いました。

⑨その他

「障害者差別解消法」に従い、大活字本34点・朗読CD57点を購入しました。また、利用者の方からのご要望にお応えし、岡山県視覚障害者センターより月1回点字図書を借り受けました。

4. 法人管理部門

法人管理

1. 役員に関する事項

評議員

役 職	常勤・非常勤	氏名	備考
評議員	非常勤	沼 信之	
同	同	山下 豊	平成 28 年 6 月 就任
同	同	長尾 政則	平成 28 年 6 月 就任
同	同	岡崎 陽輔	
同	同	松浦 躬行	
同	同	駒木 須美子	

理 事

代表理事	非常勤	池町 誠二	理事長
代表理事	同	福島 啓介	副理事長
常務理事	常勤	山中 俊男	
理 事	非常勤	吉永 忠洋	平成 28 年 7 月 就任
同	同	中山 純子	
同	同	平泉 繁	
同	同	石賀 幹浩	平成 28 年 6 月 就任
同	同	船津 洋子	平成 28 年 6 月 就任
同	同	宮川 幸男	平成 28 年 6 月 就任
同	同	甲本 弘道	平成 28 年 6 月 就任

監 事

監 事	非常勤	飯田 紘治	
同	同	森田 精一	平成 28 年 6 月 就任

2. 職員に関する事項

役職	職名等	人数	備考
事務局長		1	
次長		1	
報道制作課	課長	1	
	正職員	7	
	契約職員等	3	
保守管理課	課長	1	
	正職員	5	
	契約職員等	0	
事業推進課	課長	1	
	正職員	5	
	契約職員等	1	
久世図書館	課長	1	
	正職員	2	
	契約職員等	1	
旧遷喬	管理人	2	
交流サロン	アルバイト	3名	
計		35名	産休代替含む

3. 理事会・評議員会

(1) 平成28年度第1回理事会

日時・場所 平成28年6月16日 久世エスパス 学習室
決議事項 ・真庭いきいきテレビ中継車貸し出し規程の制定について
・平成27年度事業報告について
・平成27年度決算について
・公益財団法人真庭エスパス文化振興財団役員の推薦について
・平成28年度第1回評議員会の招集について
出席等 出席理事6名 出席監事2名 欠席理事1名

(2) 平成28年度第1回評議員会

日時・場所 平成28年6月24日 久世エスパス 学習室
決議事項 ・平成27年度事業報告について
・平成27年度決算について
・公益財団法人真庭エスパス文化振興財団評議員の選任について
・公益財団法人真庭エスパス文化振興財団役員の選任について
出席等 出席評議員6名 出席監事2名 欠席評議員1名
出席理事2名 欠席理事1名

(3) 平成28年度第2回理事会

日時・場所 平成28年7月3日 久世エスパス 学習室
決議事項 ・公益財団法人真庭エスパス文化振興財団、
理事長及び副理事長、常務理事の選定について
出席等 出席理事8名 出席監事2名 欠席理事1名

(4) 平成28年度理事会見直し決議

日時 平成28年7月19日までに文書による同意書提出
決議事項 ・公益財団法人真庭エスパス文化振興財団役員の推薦について
・平成28年度第2回評議員会の招集について
出席等 同意書提出理事10名 同意書提出監事2名

(5) 平成28年度第2回評議員会

日時・場所 平成28年7月25日 岡田鮮魚店
決議事項 ・公益財団法人真庭エスパス文化振興財団役員の解任について
・公益財団法人真庭エスパス文化振興財団役員の選任について
出席等 出席評議員6名 出席監事2名
出席理事2名 欠席理事1名

(6) 平成28年度第3回理事会

日時・場所 平成28年11月18日 久世エスパス 会議室
決議事項 ・平成28年度上半期事業報告について
・平成28年度補正予算(第1号)について
・平成28年度第3回評議員会の招集について
報告事項 ・代表理事及び業務執行理事の職務執行状況について
出席等 出席理事8名 出席監事2名 欠席理事2名

(7) 平成28年度第3回評議員会

日時・場所 平成28年11月25日 久世エスパス ギャラリー
決議事項 ・平成28年度上半期事業報告について
・平成28年度補正予算(第1号)について
出席等 出席評議員6名 出席監事2名
出席理事2名 欠席理事1名

(8) 平成28年度第4回理事会

日時・場所 平成29年1月22日 久世エスパス ギャラリー
協議事項 ・(公財)真庭エスパス文化振興財団設立20周年事業について
出席等 出席理事6名 出席監事2名 欠席理事4名

(9) 平成28年度第5回理事会

日時・場所 平成29年3月9日 久世エスパス 学習室
決議事項 ・平成28年度補正予算(第2号)について
・平成29年度事業計画について
・平成29年度当初予算について
・平成28年度第4回評議員会の招集について
出席等 出席理事7名 出席監事2名 欠席理事3名

(10) 平成28年度第4回評議員会

日時・場所 平成29年3月16日 久世エスパス 学習室
決議事項 ・平成28年度補正予算(第2号)について
・平成29年度事業計画について
・平成29年度当初予算について
出席等 出席評議員5名 出席監事2名 欠席評議員1名
出席理事2名 欠席理事1名

4. その他事項

記載事項はありません。

5. 事業報告の付属明細書

事業報告の内容を補則すべき重要な事項はないので付属明細書は作成しておりません。